

佐久穂町老人福祉計画  
佐久穂町第8期介護保険事業計画  
(令和3年度～令和5年度)



令和3年3月  
佐久穂町



## あ い さ つ

日本の人口は、令和元年時点で1億2616万人であり、65歳以上の高齢者人口は3,588万5千人、高齢化率（全人口に占める65歳以上の割合）は28.4%、75歳以上の後期高齢者が占める割合は14.7%とのことです。9年前より我が国は人口減少社会に転じ、一方長寿社会の到来により高齢者の割合は高まり続けています。

わが町については、令和2年現在、高齢化率は37.7%、75歳以上の後期高齢化率は20.8%といずれも国の比率をはるかに上回る水準となっています。

今回策定した「佐久穂町老人福祉計画・佐久穂町第8期介護保険事業計画」は、平成30年に策定した第7期計画の考え方を基本的に踏襲し、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるしくみである「地域包括ケアシステム」を推し進めることを、計画の柱に据えたものとなっております。また、第8期計画においては「共生社会の実現」や「災害や感染症対策」、「介護人材確保対策」など新たな課題への取組も見据えた内容となっております。「これは、住民と町が力を合わせ「つながりや信頼」を磨き上げ、自律し多様なコミュニティが形成され連携して暮らしを支えることで、住民がいつまでも安心して暮らせるまちの実現を目指す「第2次佐久穂町総合計画」（平成28年～令和8年）の理念とも一致するものです。

介護保険制度ならびに高齢者施策が、超高齢化社会を迎える住民の皆様へ、これからも安心をお届けできるよう、持続可能な制度設計を講じてまいります。

おわりに、本計画策定にあたりまして熱心にご協議いただきました、佐久穂町高齢者福祉推進委員会の委員や幹事の皆様をはじめ、関係各位に対しまして心からお礼申し上げますとともに、本計画に掲げた社会の実現に向けて、町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和3年3月

佐久穂町長 佐々木 勝